

形式：オンラインセミナー（Live 配信）

補足： Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信をご視聴ください（配信期間は 10 日間程度）

ジャンル：食品

講習会コード： t d s 2 0 2 5 0 4 1 4 z 1

食品のおいしさや鮮度を保つ包装技術について、包装の役割から包装設計の考え方、また環境に配慮した今後の包装まで、役立つ情報を食品包装の専門家が紹介します。

おいさと品質を保持するための食品包装設計の基本と今後の技術展望

講師：日本女子大学 食科学部食科学科 准教授 北澤 裕明先生

講師紹介：2007 年鳥取大学大学院連合農学研究科を修了。博士（農学）。同年から 2023 年まで農林水産省所管の研究法人に勤務し、2023 年 4 月より現職に。青果物を主な対象に、品質劣化を防止する包装設計の研究に従事する。日本包装学会理事。

●日程 2025 年 4 月 14 日（月） 14:00 ~17:00

※見逃し配信のみでのご受講も可能です

●受講料 24,200 円（税込）

<プログラム>

I. 包装の機能・役割

1. 保護性
2. 便利性（利便性）
3. 情報伝達

II. 機能・役割ごとの事例

1. 保護性に関する設計事例・資材
 - ① 化学的変化・生理的変化の防止について
 - ② 機械的損傷の防止について
2. 便利性（利便性）に関する設計事例・資材
3. 情報伝達に関する事例

III. 各設計に必要となる周辺調査・理論

1. 輸送環境の把握と必要な機器・装置
 - ① 温度・湿度
 - ② 振動・衝撃
2. 包装設計に関する理論
 - ① 化学的・生理的変化に関して
 - ② 機械的損傷に関して

IV. 今後の展開

1. 便利性（利便性）
2. 情報機能は、食品ロスの削減に貢献できるか？

<習得知識>

- ・包装が持つ役割・機能の理解
- ・食品の品質劣化要因とその種類の理解
- ・包装を設計するにあたり、品質劣化の主要因を見極めるポイントの理解
- ・包装設計および資材の事例

<講義概要>

本講義では、最初に包装の基本的な機能・役割について知るとともに、食品の品質保持のために、実際にどのような包装が設計されているのか、また設計のためにどのような資材が利用されているのかについて、各機能・役割ごとに事例をみながら理解を深めます。

さらに、食品包装設計のために必要となる輸送環境の把握などの周辺調査に関して、事例や必要となる機器・装置の実例をみながら学習します。また、ここでは輸送環境の再現と関連し、包装設計に必要な化学的・生理的および機械的変化に関する理論についても併せて学びます。

最後に、今後の展開として目下の課題である食品ロス削減に関して、これまで主にその役割を担ってきたと考えられる保護性以外のもの、すなわち利便性（便利性）および情報機能に着目し、それらが果たせる役割について比較的新しい研究事例を踏まえながら考えていきたいと思います

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）


FAX
03-6261-7924

申込講座	2025/4/14	おいしさと品質を保持するための食品包装設計の基本と今後の技術展望	
会社名※			
所在地※ <small>（請求書等の送付先）</small>	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		